

会 議 記 録				
会 議 の 名 称	決算特別委員会 総務文教分科会			会議場所 第3委員会室
				担当職員 山内
日 時	平成26年8月28日(木)			開 議 午前11時16分
				閉 議 午前11時35分
出席委員	吉田 中村 並河 田中 山本 石野 堤 木曾			
執行機関出席者				
事務局	藤村事務局長、山内次長、阿久根副課長			
傍聴	可・否	市民 0名	報道関係者 0名	議員 0名

会 議 の 概 要

11:16

1 吉田委員長 開議

2 案件

事務事業評価選定事業の論点整理について

< 吉田委員長 >

決算審査に係る事務事業評価選定事業の論点整理について、順次、よろしくお願
いする。

最初に、「大規模スポーツ施設関連事業経費」について、よろしくお願いする。

資料の中で、平成25年度の予算額と決算額の差が大きい、これは不用額による
ものか。

< 事務局次長 >

おそらく不用額と思われるが、後ほど確認する。

< 吉田委員長 >

それ以外に、アクセス道路等、他事業との関連や連携を論点として挙げていきたい。

< 木曾委員 >

はかり知れない経済効果について、京都大学の名誉教授が出されている分も含めて、
論点としたい。

< 吉田委員長 >

「大規模スポーツ施設関連事業経費」については、以上、3点とする。

次に、「文化センター運営経費、児童館運営経費」について、よろしくお願いする。

< 田中委員 >

事業目的を明確にして、その達成状況について、具体的な数値も含めて論点とした
い。

< 木曾委員 >

人の配置状況、館ごとの利用率の状況等も含めていただきたい。

< 田中委員 >

館の集約化の経過と現状も加えていただきたい。

< 吉田委員長 >

利用率の状況については、周辺地域の利用状況も含めていただきたい。

「文化センター運営経費、児童館運営経費」の論点については、以上とする。

次に、「教育研究所事業経費」について、よろしく願います。

< 中村副委員長 >

利用実績と費用対効果を挙げたい。

< 吉田委員長 >

過去に「縮小」の評価を受けたのちの取り組みと、今後の方向性についても論点としたい。

また、具体的な事業効果についても確認していきたい。

以上を論点とする。

次に、「学校施設管理経費(小学校費・中学校費)」について、よろしく願います。

エアコンの話もあるが、学校長の権限が小さすぎるのではということがよく出てくるように思うが。

< 中村副委員長 >

各学校からの要望に対する対応の状況を論点としたい。

< 木曾委員 >

小中学校の雨漏り等の修繕の達成率について、学校ごとに出してもらいたい。

< 吉田委員長 >

学校長の判断で対応をしたものも含めて、資料として出してもらおうこととする。

< 木曾委員 >

エアコンに関しては、すでに請願を採択しているが、耐震工事後とされているエアコン整備への対応についても、確認していきたい。

< 吉田委員長 >

他になければ、以上を「学校施設管理経費(小学校費・中学校費)」の論点とする。

事務局、事務事業評価の順序は、こちらで選択できるのか。時間的なものを考慮すると、午前中に「文化センター運営経費、児童館運営経費」と「教育研究所事業経費」、午後に「大規模スポーツ施設関連事業経費」と「学校施設管理経費(小学校費・中学校費)」としたいが。

< 事務局次長 >

こちらで順序を決めることは可能である。順序を確認するが、所属等も考慮し、午前中に「文化センター運営経費、児童館運営経費」、「教育研究所事業経費」、午後に「学校施設管理経費(小学校費・中学校費)」、「大規模スポーツ施設関連事業経費」の順でよいか。

了

現地視察はどうされるか。実施するのであれば、決算審査の日程以外で検討願う。具体的には、9月9日(火)から9月12日(金)、9月16日(火)の午前中が日程的に可能かと考える。

(委員間で協議)

< 吉田委員長 >

協議の結果、現地視察は実施することとし、日程は9月16日(火)午前中とする。場所はその時に決定する。当日、午前10時に集合願う。

他になければ、これで決算特別委員会総務文教分科会を閉議する。

